



# やまなみ

山形市立大曾根小学校  
学校だより  
令和4年3月24日  
校長  
No. 18 太田 千春

## 令和3年度卒業証書授与式 希望の春

令和4年3月18日(金)、令和3年度第75回卒業証書授与式が行われました。今年度の卒業生は、「えがお学年」の11名です。卒業生の新たな旅立ちにあたり、山形県出身の詩人 吉野 弘(よしのひろし)さんの「生命は」という詩を贈りました。この詩は、「自分」とは、欠如を抱いた存在であり、それは、「他者」から満たされ、「世界」は他者の総和である、とうたっています。人は、他者の存在無くして生きることはできません。生まれてすぐに親の助けを借りて生き、大きくなっても周りの人に支えられながら生きていきます。そして、時に自分も、知らないうちに虫になったり、風になったりしているのかもしれませんが。卒業生には、この先も人との出会いを大切にしながら、自分を育ててくれた大曾根に誇りを持ち、よりよい社会や幸福な人生を切り拓いていってくださることを心から願っております。

前日の17日(木)には、修了式を行いました。各学年の子供たちが1学年ずつ進級します。在校生の皆さんは、卒業生の皆さんが育ててくれた大曾根小学校の新しい伝統を譲り受け、感謝の思いを胸に自分たちなりにそれを守り、育て続けてくれることと思います。

地域の皆様、保護者の皆様にはいつも温かく子供たちを見守っていただき、本校の教育活動に御理解・御協力をいただきました。おかげさまで、令和3年度の教育課程を無事に終えることができました。心から御礼申し上げますとともに、引き続き変わらぬ御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会入会式で卒業証書ホルダーを手にした卒業生

生命は 吉野 弘

生命は  
自分自身だけでは完結できないように  
つくられていくらしい

花も

めしべとおしべが揃っているだけでは

不十分で

虫や風が訪れて

めしべとおしべを仲立ちする

生命は

その中に欠如を抱き

それを他者から満たしてもらうのだ

世界は多分

他者との総和

しかし

互いに

欠如を満たすなどは

知りもせず

知らされもせず

ばらまかれてる者同士

無関心でいられる間柄

ときに

うとましく思うことさえも許されている間柄

そのように

世界がゆるやかに構成されているのは

なぜ?

花が咲いている

すぐ近くまで

蛇の姿をした他者が

光をまとって飛んできている

私もあるとき

誰かのための蛇だったろう

あなたもあるとき

私のための風だったかもしれない



## 6年生を送る会

3月11日（金）、6年生を送る会をリモートで行いました。実行委員を務めた城戸口凛さん、阿部如乃さん、鎌田唯斗さん、高橋楓芽さんを中心に各学年で準備を進め、思い思いの方法でお世話になった6年生への感謝の気持ちを伝えていました。会場は離れておりましたが、互いの心がつながった、温かい集会になりました。



## よい子の表彰

3月2日（水）、善行賞の表彰式を行いました。この賞は、大曾根地区青少年健全育成連絡協議会から、地域や学校でよい行いをした児童に贈られています。今年度はコロナ禍にあり、会長の 星野春樹 様に代わり、校長から6年生の 岸 優衣斗さんに賞状を授与させていただきました。ドリームスクール委員長として、あいさつや廊下歩行を呼びかけたり、他の学年の児童と積極的に遊んだりするなど、みんなが仲良く過ごせる学校をめざした姿は、他の範となりました。他の喜びを自分の喜びとすることのできる、そんな子どもに育てほしいと話をして表彰式を終えました。



## 120周年記念コンサート

3月8日（火）、創立120周年記念として、弦楽三重奏団 “いち、に、の三重奏” の皆様をお招きし、スクールコンサートを開催しました。普段、なかなか聴くことのできない弦楽器の本物の音色に触れ、子供たちも感動していました。貴重な機会を御提供いただきました大曾根小学校同窓会の皆様に心から感謝申し上げます。



## 離任する教職員

令和3年度の人事異動により、5名の教職員が離任することとなりました。本校在任中は、地域の皆様、保護者の皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。

【令和3年度 離任する教職員】

3年担任	高橋 淳子	出羽小へ
6年担任	安藤 枝里	附属幼へ
スマイル担任	竹田 和子	ご退職
スマイル担任	後藤 吉智	ご退職
特支指導員	須藤由美子	桜田小へ

3月24日（木）、お別れの会を行いました。子供たちからは、心のこもった送別のメッセージもいただき、大曾根小学校での最後の思い出となりました。勤務地は離れますが、大曾根小学校の子供たちの健やかなる成長をいつまでもお祈りしています。

離任する教職員におかれては、健康に留意され、これからも子供たちのために尽力されることを期待しております。